

科目名		デッサン 2			年度	2025	
英語表記		Drawing 2			学期	後期	
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容		到達目標＝修得するスキル	評価方法	自己評価
1	静物デッサン	質感の違いを捉える	1		質感の観察	1	
			2		空間性を伴わせた質感の描き分け		
2	静物デッサン	質感の違いを捉える	1	静物 金属バケツなど 最終回は作品講評	質感の観察	1	
			2		空間性を伴わせた質感の描き分け		
3	静物デッサン	質感の違いを捉える	1		質感の観察	1	
			2		空間性を伴わせた質感の描き分け		
4	構成デッサン	画面構成を考える	1		3種のモチーフの特性を理解	1	
			2		特性を効果的に利用した画面構成		
5	構成デッサン	画面構成を考える	1	構成 ガラスコップなど 最終回は作品講評	3種のモチーフの特性を理解	1	
			2		特性を効果的に利用した画面構成		
6	構成デッサン	画面構成を考える	1		3種のモチーフの特性を理解	1	
			2		特性を効果的に利用した画面構成		
7	石膏デッサン	印象を捉える	1		人体プロポーションの観察	1	
			2		空間を意識した立体の捉え方		
					白いものを黒く描く		
8	石膏デッサン	印象を捉える	1	石膏(首像) 最終回は作品講評	人体プロポーションの観察	1	
			2		空間を意識した立体の捉え方		
			3		白いものを黒く描く		
9	石膏デッサン	印象を捉える	1		人体プロポーションの観察	1	
			2		空間を意識した立体の捉え方		
			3		白いものを黒く描く		
10	人物デッサン	バランスを捉える	1	モデル (着衣、女性) 最終回は作品講評	光源からの距離に応じた適切な明度・コントラスト変化を捉える	1	
			2		人体の自然なバランスを捉える		
			3		空間性を意識した強弱のある描画		
11	人物デッサン	バランスを捉える	1		光源からの距離に応じた適切な明度・コントラスト変化を捉える	1	
			2		人体の自然なバランスを捉える		
			3		空間性を意識した強弱のある描画		
12	自画像デッサン	立体的に頭部を捉える	1	自画像 最終回は作品講評	効果的なポーズングと視点を探る	1	
			2		立体として頭部を捉える		
			3		質感に応じた描き方		
13	自画像デッサン	立体的に頭部を捉える	1		効果的なポーズングと視点を探る	1	
			2		立体として頭部を捉える		
			3		質感に応じた描き方		
14	他画像	動から静を切り取る	1	友人像 最終回は作品講評	動作中の人体から自然なバランスを見つける	1	
			2		立体としての身体を捉える		
			3		空間性を意識した強弱のある描画		
15	他画像	動から静を切り取る	1		動作中の人体から自然なバランスを見つける	1	
			2		立体としての身体を捉える		
			3		空間性を意識した強弱のある描画		

評価方法：1. 作品課題
自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった

備考 等 指定の実習室・教室で受講する。